

特集② ーすてきな人たちー 川西 勝久 さん



沖縄県恩納村「万座毛」 撮影：田原 和枝 さん

contents

- | | |
|---|--------------------------------|
| 01 特集① 税務トップ対談
稲垣署長・竹本納税協会長・平井納貯連合会長 | 09 税だより(府税事務所からのお知らせ) |
| 03 特集② ふるさと人物紀行 すてきな人たち 川西 勝久さん | 10 コラム(いい街・悪い街)・今後の事業予定 |
| 05 らうんじ(古事記に触れる楽しみ) 小磯 有子 さん | 11 管内味めぐり(旬楽なかお) |
| 06 門真税務署幹部職員一覧、管内金融機関一覧 | 12 トップ企業に聞く(株式会社樋口商店) |
| 07 税だより(門真税務署、内部事務がセンター化されました。) | 13 部会だより |
| 08 税だより(総合窓口の受付時間が変わります。) | 14 納貯ニュース(「税についての作文」募集・納貯賛助会員) |

～ これからも地域と歩む 魅力ある協会に ～



税と繁栄

門 真 納 税 協 会

検 索

<http://www.nk-net.co.jp/kadoma/>

松吉部会長 ありがとうございます。続きまして広報活動について、それぞれのお立場からご意見を願います。

稲垣署長 税務署が行う広報活動は、国民や事業者に対して税制度や税務行政への理解を深めてもらい、適正な申告・納税を推進するうえで重要な役割を担っています。税金は国や地方公共団体の行政サービスを支える重要な財源であり、その仕組みや使われ方について正しく理解してもらうことが、公平で健全な税務行政の実現につながります。

また、e-Taxの利用促進やキャッシュレス納付の周知を通じて、納税者の利便性向上にも努めています。

さらに、租税教育などの広報活動を通じて、税金が社会を支える重要な役割を若い世代に広く伝えることで、納税道義の向上を図っています。こうした活動は、税務署と納税者との信頼関係を築き、単なる情報提供ではなく、税への理解と信頼を深め、自主的かつ適正な納税を支えるための重要な行政活動として大きな意義を持っています。

門真納税協会会員の皆様方におかれましては、租税教室への講師派遣等、次代を担う児童・生徒の皆様に対する租税教育を、納税貯蓄組合連合会の皆様方には、中学生の「税についての作文」事業にそれぞれご尽力をいただいているなど、税務行政に携わる私ども

といたしましては、大変心強く感じています。

また、市民まつりや、税を考える週間行事として開催される「まちかどコンサート」や「ふれ愛コンサート」などの場を利用し、「税金クイズ」の実施やパンフレットの配布、スマホ申告体験コーナーの開催など、地域に根ざした幅広い広報活動を展開していただいております。

私もそういったしましては、皆様方から過去の経緯や現状に対する意見を賜り、これまで以上に連携を強固なものにして、課された使命を果たしていきたいと考えていますので、引き続き、税務行政の良き理解者として、一層の御支援を賜りますようお願いいたします。

竹本会長 当協会では、四市地区の役員の皆様が地域に密着し、市民まつりへの参加や地域交流活動に積極的に取り組んでいただいております。

またその一方で、税務を中心とした公益性の高い講演会や研修会、租税教室、税務研修旅行など、多彩な事業を各事業部会の活動を通じて推進していただいております。

特に、市民まつり、まちかどコンサート、ふれ愛コンサート、そしてイオンモール四條畷で実施したスマホによる確定申告体験コーナーは、多くの市民の皆様と直接触れ合える絶好の機会となっており、納税協会のPRはもとより、税に対する理解を深めていただく広報活動として、今後も一層普及に努めてまいります。

平井会長 納貯連合会では、租税教育活動を重点事業と位置づけ、中学生の「税についての作文募集」活動を一層推進していきたいと考えております。

本年度より納税協会との連携が実現したこと、学校への募集依頼活動を通して、多くの生徒の皆さんに作文を提出していただけたことや、積極的に働きかけてまいりたいと考えております。

また、税の作文表彰式後に開催しております「税金クイズとふれ愛コンサート」は、租税教育を広く市民の皆様へ伝える大切な機会となっております。税の作文で最優秀賞を受賞された生徒さんに一日税務署長を委嘱し、優秀作文の朗読や税務署職員の皆様との税金クイズなどを通して、多くの観客の皆様へ税への理解を深めていただいております。

松吉部会長 最後に、ご着任されました稲垣署長の趣味や人生訓などございましたらお聞かせ下さい。

稲垣署長 私は「一期一会」という言葉を大切に、いつも意識するようにしています。このほど、門真税務署に着任してからは既に門真税務署に配属された職員のか、関係民間団体や他官庁の方々とお会いし、色々とお話しする機会がありました。このような新しい出会いはいはれども「縁」によってもたらされていると思っており、私の人生においてこれらの出会いは二度とないかも知れないので、かけがえのない瞬間、瞬間を真剣に誠意を持って向き合うべきと心に言い聞かせております。

今年1年間は、在るべき税務行政を目指して職員が一丸となって取り組めるよう精進してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

編集後記 対談を通じ、税務行政は制度や手続だけでなく、行政と納税者との信頼、そして両者をつなぐ当協会を含めた三者の連携を支えられていると感じました。稲垣署長のお話からは、納税者の声に耳を傾けながら、より良い税務行政を目指す真摯な姿勢が伝わってきました。当協会も今回の対談を今後の活動に活かし、行政と納税者を結ぶ役割を一層果たしていきたいと思います。(宗重太祐)



松吉部会長 今回の「税務TOP対談」では、稲垣署長、竹本納税協会会長、平井納貯連合会会長の三名にご出席を賜りました。ご公務ご多用のところ、厚く御礼申し上げます。納貯タイムス合併号を記念し、それぞれのお立場から、税務行政や今後の取り組みについてお話を伺ってまいります。

まずは、ご着任間もない稲垣署長に、税務行政に臨まれる抱負や今後の展望についてお聞かせいただきたいと存じます。

稲垣署長 公益社団法人門真納税協会及び納税貯蓄組合連合会の会員の皆様方には、日頃から税務行政全般にわたります、深い御理解と格別の御協力を賜っており、厚く御礼申し上げます。この度の定期人事異動で、歴史と伝統のある地において仕事をさせていただくことを大変光栄に思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

近年、社会経済のデジタル化や取引の国際化の進展に加え、少子高齢化の進行や働き方の多様化など、税務行政を取り巻く環境は大きく変化しています。このような中、私たちは国税庁の使命である「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」ことを基本に据え、公平・公正な課税と徴収の実現に努めてまいります。

税務行政において最も重要なことは、納税者の皆様からの理解と信頼を得ることです。そのため、法令に基づく適正な事務運営を徹底するとともに、分かりやすく丁寧な対応を心掛け、納税者目線に立ったサービスの向上に取り組んでまいります。

また、e-Taxをはじめとするデジタルサービスの活用促進や各種手続の効率化を進めることで、利便性の向上と負担軽減を図ってまいります。さら

に、相談体制の充実と分かりやすい情報発信を通じて、安心して申告・納税いただける環境づくりに努めてまいります。

一方で、適正かつ公平な課税を確保することも税務行政の重要な役割です。租税回避や無申告事案などに対しては的確に対応し、誠実に納税されている方々が不公平感を抱くことのないよう、調査・徴収事務の充実と税務環境の整備は、適正な課税と納税環境の整備は、申告納税制度に対する信頼を維持する上で不可欠であり、今後も社会経済情勢の変化に的確に対応しながら取り組んでまいります。

しかしながら、こうした取組については、私どもの力だけでは、成し得るものではないと思います。納税協会会員及び納税貯蓄組合連合会会員の皆様方には、倍旧の御理解と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

松吉部会長 稲垣署長、ありがとうございます。竹本会長には、納税協会の事業運営への抱負をお願いします。

竹本会長 当協会は、守口市・門真市・大東市・四條畷市の四市をエリアとする地域密着型の団体です。税のオピニオンリーダーとして、租税教室や税金クイズ、各種税務セミナーなど、税務署をはじめ関係団体と連携し、さまざまな形で税の普及啓発活動に取り組んでおります。

また、一昨年より進めてまいりました納貯連合会様との連携につきましても、本年度より本格的に実施する運びとなりました。今後は、双方がさまざまな面で協力し合うことで、より大きな相乗効果を発揮できるものと期待しております。

さて、税務を取り巻く環境においては、デジタル化が急速に進展しております。

こうした中、会員の皆様をはじめ、税務のDX化に対応し、協力できる事業活動の推進が必要であると考えております。そのためにも、財政基盤の確立と組織強化に向けた会員拡大が重要です。副会長を柱とした地区運営と、事業部長を中心とした事業運営を両輪として、公益法人としての組織力を高め、事業の質のさらなる向上を目指してまいります。

松吉部会長 竹本会長ありがとうございます。納貯連合会の平井会長には、納貯連の活動と抱負をお願いします。

平井会長 納税貯蓄組合は、地域や職域の人々が組合を結成し、日頃から少しずつ納税資金を積み立てることで、納期限までに円滑に納税できるような助け合うことを目的とした組織として、長年にわたり活用されてまいりました。

しかし近年では、口座振替やe-Taxの普及に伴い、当連合会に参加する組合数が減少し、役員体制や運営面においても厳しい状況が続いております。そのような中、このたび納税協会と連携して運営できることとなり、新たな形で納貯活動を展開できることを大変うれしく思っております。

当連合会では、地域の納税意識向上を目的とした事業や、「中学生の税についての作文募集」といった租税教育活動などを中心に取り組んでおります。今後は納税協会との連携を一層深めることで、これらの事業をさらに活発に推進していけるものと期待しております。

米を、人を、地域をつなぐ
— 信念を貫き歩み続ける —

四條畷市に本社を構える株式会社ジャパンラオフードの代表取締役・川西勝久さん。
全国の産地から選り抜いたお米を届ける米穀専門店の営む一方、人づくりを目的とした地域の寺子屋「耕心塾」を主宰し、学びの場を地域に広げてきました。
また、20年以上にわたり行政相談委員として、地域課題の解決にも尽力。その長年の活動が評価され、令和8年春には叙勲を受けられました。
仕事と地域活動、一見すると異なるように見えますが、お話を伺ううちに、一つの共通した思いが見えてきました。

五ツ星お米マイスター prof.

川西 勝久さん

【かわにし・かつひさ】

昭和24年岐阜県生まれ。3年間の会社員生活を経て、結婚を機に妻の実家の米穀業に従事。昭和59年にジャパンラオフードを設立。米を通じて生産地と消費地をつなぐ取り組みを続けている。信条は「出会いを大切に、何事にも勇気と情熱をもって全力で挑戦すること」。趣味は低山登山、スポーツ観戦、読書。

褒章

平成20年12月 3日 文部科学大臣表彰(社会教育功労)
平成27年11月25日 四條畷市有効者表彰
令和 3年11月19日 総務大臣表彰(行政相談功労)
令和 8年 4月29日 令和8年春の叙勲 瑞宝双光章を受ける



「五ツ星お米マイスター」という資格をお持ちだそうです。お米のプロとして認められた資格と伺いました。取得されたきっかけや、お仕事への思いを教えてください。

私は、お米は単なる商品ではないと思っています。毎日の食卓に並び、家族の健康を支える、日本人にとって特別な食べ物です。だからこそ、「おいしかった」と喜んでいただくことはもちろん、「安心して食べられる」と信頼していただくことが何より大切なんです。そのためには、まず自分自身が本物のプロでなければなりません。その思いで取得したのが「五ツ星お米マイスター」です。もちろん、資格を取ることは目的ではありません。お客様から「このお米は違う」「どれがおいしいの」と聞かれた時に、自信を持って答えられるだけの知識を身につけたい。その一心からでした。
そして、私はできるだけ産地へ足を運び、生産者の皆さんと直接お話をするようにしています。お米の味は、品種だけでなく決まるものではありません。その土地の風土や気候、そして生産者の思いで、一粒一粒に表れるものだと思います。だからこそ、産地の空気まで感じられるようなお米を届けたい。生産者と消費者の間に立ち、その思いをつなぐことが、私たち米屋の役目だと考えています。

ご自身のお店だけでなく、業界全体のためにも、様々な活動をされていますね。

現在は「大阪府米穀小売商連合会」の相談役も務めています。お米の仕事は、自分の店だけでなく成り立つものではないですね。生産者がおいしいお米を作り、それを私たち米屋が責任を持って消費者へ届ける。その流れが

地域の寺子屋として始められた「耕心塾」は、どのような思いから生まれたのでしょうか。

中国の思想家・孔子の言葉に、「五十にして天命を知る」という有名な一節があります。五十歳になって初めて、自分の進むべき道や果たすべき役割を悟るという意味です。

私も五十代になった頃、「人づくりをしなれば」と考えるようになり、青少年による痛ましい事件や、社会のモラルが問われるような出来事が報じられるたびに、「社会を良くするには、まず人を育てることが何より大切なのではないか」と強く感じるようになったんです。学校や家庭で育まれることはもちろん大切ですが、地域の人と出会い、様々な考え方に触れることで、人はさらに成長していくものだと思っています。
そうした学びの場を地域につくりたいと始めたのが耕心塾です。歴史や哲



平成12年には地域の寺子屋「耕心塾」を開講。毎月、人間学を学ぶ講座を主宰。

開催回数は現在までに270回を超えています。



長年にわたる地域への思いを胸に、受章の喜びをかみしめる川西さん。



学、教育、社会問題など、取り上げるテーマは様々ですが、一番伝えたいのは「人としてどう生きるか」ということです。派手な活動ではありませんが、月一回、休まず続けてきました。一人でも何かを感じ、心に持ち帰っていたら、それだけで十分です。
人は一日で変わるものではありません。しかし、学び続けることで少しずつ変わっていく。その積み重ねが、やがて地域を良くすることにつながると信じています。
「行政相談委員」としても長年活動され、令和8年春の叙勲で瑞宝双光章を受章されたと聞きました。

行政相談委員は、市民の皆さんから行政に関する様々な相談を受け、その声を関係機関へつなぐ役割です。暮らしの中で感じる困り事や制度への疑問、改善してほしいことなどを伺い、必要に応じて現場を確認しながら、解決に向けて働きかけています。これまで二百件

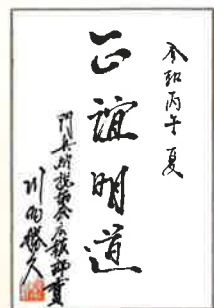
を超える相談に携わってきました。

特に忘れられないのは、高齢の方から「信号が見えにくく、道路を渡るのが怖い」と相談を受けたことです。何度も警察へお願いし、予定より早く信号を更新していただくことができた。「ありがたい」との一言をいただきました。これは、本当にうれしかったです。

このたび、思いがけず叙勲の栄を授かりましたが、これは決して私一人の力によるものではありません。地域の皆さんの声があり、行政や関係機関の皆さんが動いてくださったからこそです。多くの方とのご縁があったからこそできたのだと思っています。

最後に、川西さんが大切にされている言葉などがあれば教えてください。

私の座右の銘は「正誼明道(せいぎめいどう)」です。
中国前漢の儒学者、董仲舒(とうちゅう)の言葉で、「正しい道義を貫き、私利を求めない。正しい道を明らかにし、目先の成果や功績にとらわれない」という信念が込められています。



筆を、直したためた銘を、ここに書いています。座右の銘は、川西さん。

商売をしていると、利益を優先したくなる場面もあるかと思いますが、それが本心に正しいことなのか、人のためになることなのかを考えなければいけません。

私にとっては、仕事も地域活動も、根本は全て同じです。誰かの役に立ち、人と人をつなぐこと。その積み重ねが、巡り巡って自分自身の人生にも返ってくるのではないかと考えています。



WEB

株式会社 ジャパンラオフード

〒575-0044

大阪府四條畷市二丁通町21-4

TEL : (072) 876-0657

FAX : (072) 879-3963

Mail : come@raofood.com

取材後記

「五ツ星お米マイスター」と聞くだけでも、何やらすごいような資格ですが、川西さんが認定を受けているのは、その中でも最上位に位置づけられる「Prof.(プロフェッサー)」です。お米に関する豊富な知識や技術に加え、それらを伝え、後進を指導する力も認められ、まさに「お米の匠」です。
仕事、地域活動、人づくり。一見すると異なる取り組みのようですが、お話を伺ううちに、その根底には一貫して「人のために」という思いが流れていることが伝わってきました。
ご自身の功績を語るよりも、周囲への感謝や人との縁を何度も口にされていた川西さん。その穏やかな言葉の一つひとつに、長年、自らの信じる道を歩み続けてきた人ならではの重みを感じる取材となりました。(宗重太祐)

あつて初めて成り立つ仕事ですから、それぞれが元気でなければ意味がないと思っています。
だから私は、産地とのつながりを何より大切にしてきました。例えば、香川県産米とは二十年以上にわたり携わっています。当時はまだ知名度が低く、市場でも十分に評価されていませんでしたが、生産者の皆さんと一緒にブランドづくりに取り組み、今では「さぬき米」として広く知られるようになりました。生産者が誇りを持って米づくりを続け、そのお米を食べた消費者が「おいしい」と喜んでくださる。その橋渡しができたことは、私にとっても大きな喜びです。
近年はお米を取り巻く環境も大きく変化してきました。価格や流通の問題など、課題は少なくありませんが、こうした時代だからこそ、生産者や小売店、行政が力を合わせ、日本のお米を守っていかなければならないと思っています。そのために自分ができることは、これからも積極的に取り組んでいきたいですね。



オリジナルブランドの「さぬき米」

香川県の豊かな自然の中で育てられた美味しいお米。自然のおいしさを食卓に届けます。

署長

稲垣 正義



前勤務地：局調査第一部
出身地：大阪府
趣味：ゴルフ、スポーツ観戦

筆頭副署長

山本 雅勝



総務・個人・資産担当
出身地：兵庫県
趣味：釣り

副署長

小磯 有子



管理運営・徴収・法人担当
前勤務地：局課税第一部
出身地：大阪府
趣味：スポーツ観戦

総務課長

佐伯 実



前勤務地：天王寺
出身地：兵庫県
趣味：ラグビー観戦、将棋

門真税務署幹部職員

〔令和8年7月10日現在〕

管理運営部門

統括国税徴収官

荒木 正弥



出身地：大阪府
趣味：旅行(温泉)

徴収第1部門

統括国税徴収官

中村 千愛



前勤務地：宇治
出身地：福岡県
趣味：音楽鑑賞

個人課税第1部門

統括国税調査官

冬木 良幸



前勤務地：吉野
出身地：奈良県
趣味：子供と一緒に遊ぶこと、描くこと

資産課税部門

統括国税調査官

平野 将人



前勤務地：東山
出身地：兵庫県
趣味：子供と遊ぶこと

法人課税第1部門

統括国税調査官

本多 智洋



前勤務地：上京
出身地：愛知県
趣味：読書(歴史小説)

※新任の方は、前勤務地等を記載しております。

管内金融機関一覧

金融機関名	支店名等	金融機関名	支店名等	金融機関名	支店名等
みずほ銀行	守口	南都銀行	大東	近畿労働金庫	守口
三井住友銀行	守口・門真・四條畷 守口市駅前出張所	尼崎信用金庫	大東・門真	枚方信用金庫	守口・守口東 大和田・門真東 四條畷・忍ヶ丘
三菱UFJ銀行	守口・門真	大阪厚生信用金庫	守口・門真・四條畷	成協信用組合	門真・大東
りそな銀行	守口・住道・四條畷	大阪シティ信用金庫	守口・門真・住道 大東北・大東	大同信用組合	守口
池田泉州銀行	大東・住道	大阪商工信用金庫	鴻池	のぞみ信用組合	守口・四條畷
関西みらい銀行	守口・守口南 守口きんだ 金田・古川橋 門真・門真南 住道・住道駅前 忍ヶ丘・四條畷 四條畷駅前	大阪信用金庫	守口東・花博公園 四條畷	大阪東部農業協同組合	本店・南郷・住道 四條・田原 四條畷
京都銀行	大日・門真	北おおさか信用金庫	守口・十三守口 門真・古川橋	北河内農業協同組合	庭窪・大久保 守口八雲 門真中央 古川橋駅前 門真・四宮 二島・大和田
四国銀行	守口	京都信用金庫	守口・大東・門真		

本年7月の定期人事異動で副署長(管理運営・徴収・法人担当)を拝命いたしました小磯と申します。門真納税協会の会員の皆様には、平素から税務行政に對しまして、深いご理解と格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

門真税務署勤務は初めてになりますが、今まではそれほど多く利用する機会がなかった大阪モノレールに乗って、少し高い位置から眺める沿線の景色を楽しみながら通勤しております。

門真納税協会においては、各地域の市民まつりへの参加、まちかどコンサートやふれ愛コンサートをはじめとして、様々な素晴らしい行事を主催されており、今年は私も関わる機会を得られたことをありがたく思うとともに、今から楽しみにしております。

仕事を離れた余暇の過ごし方としては、体を動かすのも好きですが、今回は、私の好きな古事記に少しだけ触れてみたいと思います。元々日本の古代(平安時代ぐらいまで)の歴史が好き(古墳などを見るとワクワクするタイプ)なのですが、古事記を全部読んでみたいと思いついたことから、少しずつ古事記の世界にのめり込んでいます。

とはいえ、もちろん原文で読む技量は持ち合わせておりませんので、現代語版で楽しんでいます。ご存じのとおり、古事記は天武天皇の発案で編さんされた日本最古の歴史書ともいわれるもので、神



「古事記に触れる楽しみ」

門真税務署

副署長 小磯 有子

の代の物語の上巻、神と天皇の代の物語の中巻、天皇の代の物語の下巻の三巻に分かれています。私は特に神の代の物語である上巻が好きです。国生み、神生み、天照大御神と須佐之男命、国作り、国譲り、天孫降臨などと続いているのですが、古事記をあまり知らない方でも、イザナギとイザナミ、天岩戸の神話、ヤマタノオロチの退治、因幡の白兔といった色々な神話を耳にされたことがあるのではないのでしょうか。

私は、多くの神話の中でも、国作りを行った大国主神をまつている出雲大社に惹かれ、何度か訪れたり、その周辺にある古事記ゆかりの地を巡る旅をしたりもしました。出雲大社以外にも、日御碕神社、須佐神社、須我神社、熊野大社など挙げれば沢山ありますが、それぞれに纏う空気が異なり、神話の神々を思い浮かべながら堪能しました。特に、黄泉の国から逃げたイザナギがたどり着き、大きな岩で黄泉の国に通じる道を塞いだ黄泉比良坂(よもつひらさか)の伝承地とされる伊賦夜坂(いふや

ざか)を訪れた際には、その雰囲気からひんやりとした静寂を少し怖く感じたことを覚えております。感情移入しすぎなのかもしれませんが、その地の昔に思いを馳せながら名所を巡るのは楽しいものです。

このように古事記の世界の好きな私ですが、今回、縁があり門真税務署勤務ができましたので、今後は、管内にある歴史的な名所も訪れてみようと思っております。管内の史跡に目を向けますと、茨田堤、普賢寺遺跡、薫蓋樟、旧中西家住宅、佐太天神宮、飯盛城跡など、他にも多くの由緒ある名所があるようですので、こちらにも楽しみにしております。古代、古事記はもちろんですが、どの時代でも歴史は好きですので、皆様方のお勧めのスポットなどがありましたら、教えていただけると嬉しいです。

最後になりましたが、門真納税協会の会員の皆様の事業のご繁栄とご家族を含めました皆様のご健康、ご多幸を心からお祈り申し上げます。

「子どもをアレルギーから守る本」



著者：藤田 紘一郎
発行者：佐藤 靖
発行所：大和書房

長男が花粉症であると診断を受けた。私が小児喘息を患っていたこともあり、少しでも長男をアレルギーから遠ざけたく、本書を手に入れた。

内容は、アレルギーに対し、泥んこ遊びをしたほうがよいことや、水を飲む際に硬水・軟水を時間ごとに飲み分けるのがよいなど、日常生活に取り入れやすいものであった。

最も印象に残ったのは、免疫の30%は心の状態により決まるとのこと。寝てあげると免疫力が上がり、食事中に叱ると免疫力が落ちてしまうということであった。

自身を顧みると、思わず長男を叱ってしまった場面があったことに気付く。

反省後、色々な方々に対する接し方を見直すきっかけとなった。



門真税務署
徴収第2部門
統括国税徴収官
山本 純司

門真税務署から重要なお知らせ

NEWS

総合窓口*1の受付時間が変わります。



国税庁においては、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」を目指し、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直しを進めているところです。(税務行政のDX)

こうした税務行政のDX化を鑑み、**令和8年10月1日以降、全ての税務署で総合窓口における受付時間を、原則として午前9時から午後3時**とすることとしました。

令和8年9月30日(水)まで

午前8:30
～ **午後5:00**

令和8年10月1日(木)から

午前9:00
～ **午後3:00***2

ご理解とご協力をお願いします。

*1 総合窓口では申告・申請書等の受理、用紙の交付、納税、納税証明書の交付などを行っております。

*2 総合窓口の受付時間外であっても、開庁時間内(午前8時30分から午後5時)に来署された場合は、必要な対応を行った上で、次回以降は受付時間内に来署いただきたい旨を案内することとしております。

門真税務署から重要なお知らせ

NEWS

門真税務署、内部事務がセンター化*1されました。



国税庁では、**令和8年7月10日から**すべての税務署における内部事務を専担部署で集約処理する「内部事務のセンター化」が始まりました。

そこで門真税務署の申告書・申請書等の提出先(郵送)は、**【大阪国税局城東業務センター】**となりました。

〒536-8526
大阪市城東区中央2丁目14番29号 城東税務署内



業務センターで行うもの

e-Taxでの提出をご確認ください。



1 申告書・申請書等の処理

➡ **書面により**申告書・申請書等を提出する場合は、**センターへ直接郵送**願います。
書面の申告書・申請書等の書類を、**センターへ直接持ち込むことはできません**。*2

2 センターから納税者・税理士の皆様への問合せ

➡ 内部事務を処理するため、「大阪国税局城東業務センター」から電話や文書により問い合わせをさせていただく場合がございます。

従来どおり税務署で行うもの

1 納税証明書の交付

➡ 便利なオンライン請求のご利用をお願いします。

2 面接による相談等の窓口対応

➡ 国税に関する質問は、国税庁HP「チャットボット」や「タックスアンサー」がご利用いただけます。

3 現金による国税の納付

➡ 自宅等から納付可能なキャッシュレス納付の利用をお願いします。

納税証明書



相談等



納付



*1 本取組は、納税者の皆様の所轄税務署を変更するものではありません。

*2 所轄税務署の窓口及び時間外収受箱へ提出も可能ですが、センターへ転送後に処理することとなりますので、処理にお時間をいただく場合がございます。

ご理解とご協力をお願いします。





「いい街・悪い街」

箕面・学園の道
「時習堂」館長
北山 顕一

一人の青年が、列車に乗ってある街へやって来ました。彼は駅員に尋ねました。

（青年）「この街の人は気が荒く、よそ者には心を許さないそうですね。」

（駅員）「あなたのおっしゃる通り、この街の人は荒っぽい性格です。くれぐれも用心された方がいいですよ。」

そして青年は街の中に入って行きました。ほどなくして、もう一人別の青年が同じように列車に乗ってこの街にやって来ました。そして同じ駅員に尋ねました。

（青年）「駅員さん、この街の人はみな見知らぬ人にも親切で、気さくないい街だそうですね。」

（駅員）「はい、よくご存じで。その通り、この街の人は人懐（なつ）つこくて、誰にも親切にしてくれるでしょう。どうぞ楽しい旅を続けてください。」

二人の青年の言わば正反対の質問に対し、同じ駅員がどちらにも「その通り」と返事をしたのです。いったいなぜでしょうか？

こちら側の姿勢

駅員がどちらかの青年にうそを言ったのかというと、そうではありません。

駅員が言いたかったのは、もし青年が警戒心を持って街の人に接したら、街の人も同じような態度で接してくるだろうし、こちらが好意的な態度で接したら、街の人にもまた親しく接してくるだろうということなのです。

つまり、街の人がいいか悪いかではなく、接するこちらの姿勢で相手の態度が変わるということなのです。

心理学に「過去と他人は変わらないが、未来と自分は変えられる」という言葉がありますが、人間関係を良くする秘訣は、相手側に求めるのではなく、自分の方の姿勢を変えることなのです。

今後の事業予定

- ◆ 7・8月決算法人 法人税・消費税説明会
日時：9月10日(木) 14時～16時
会場：門真納税協会・オンライン
- ◆ 5協会共催ハイブリッド型セミナー
「Excel活用セミナー」
日時：9月11日(金) 14時～15時30分
会場：門真納税協会・オンライン
- ◆ 記帳説明会
日時：10月7日(水)・8日(木) 13時30分～16時30分
会場：門真納税協会
- ◆ 古川橋ラブリーフエスタ 協賛出展
日時：10月12日(月・祝) 10時～15時
会場：そよら古川橋駅前店 屋上
- ◆ 改正法人税法説明会
日時：10月15日(木) 14時～16時
会場：門真市民文化会館小ホール・オンライン
- ◆ なにわ淀川花火大会 会員交流会
日時：10月17日(土) 19時点火
会場：十三特設会場
- ◆ 簿記教室（4日間コース）
日時：10月19日(月)・21日(水)・23日(金)・26日(月)
13時30分～16時30分
会場：門真納税協会
- ◆ パソコン会計教室
日時：10月28日(水) 13時30分～16時30分
会場：門真納税協会
- ◆ 5協会共催ハイブリッド型セミナー
「スマホでAを体験しよう」
日時：11月13日(金) 14時～15時30分
会場：門真納税協会・オンライン

詳しくは、門真納税協会ホームページをご覧ください。事務局までお問合せください。



個人事業税の納期限は、8月31日(月)です。
個人事業税の納付書を8月3日(月)に送付しました。

納付書は第1期分及び第2期分をまとめて送付します。(口座振替ご利用の方を除きます。)
納付時にはお間違えのないようご注意ください。
年間の税額が1万円以下の場合は、第2期分の納付書はありません。

【納付期限】

今年8月31日(第1期分)、11月30日(第2期分)

【納付場所・納付方法】

- 口座振替
 - 府の指定金融機関又は収納代理金融機関
 - 大阪府内の各郵便局
 - コンビニエンスストア、MMK設置店
 - 「地方税統一QRコード(eL-QR)」に対応した金融機関
 - 「地方税統一QRコード(eL-QR)」に対応したスマートフォン決済アプリ
 - 「地方税お支払サイト」を利用した納付
- 「地方税お支払サイト」を利用し、クレジットカード納付、ペイジー納付(ATM、インターネットバンキング)ができます。
詳しくは、以下「地方税お支払サイト」をご確認ください。

※ 各府税事務所内の指定金融機関窓口は廃止されました。
※ 「地方税お支払サイト」は令和8年9月24日に「eLお支払サイト」名称変更予定です。



地方税お支払サイトは、左記の二次元コードからアクセスできます。
<https://www.payment.eltax.lta.go.jp/>

府税の納付はキャッシュレス納付が便利です！

府税のホームページ

府税あらかると

検索



©2014 大阪府もずやん

(お問合せ先) 大阪府北河内府税事務所 個人事業税課 TEL072-844-1331



シンボルキャラクター
「リプラーマン」

株式会社 樋口商店

産業廃棄物の収集・運搬及び処分業

本社事務所 〒575-0001 大阪府四條畷市砂4-4-37
TEL:072-877-2511 / FAX:072-876-5285

生駒工場 〒630-0142 奈良県生駒市北田原1810
TEL:0743-78-5569

綾部支店 〒623-0362 京都府綾部市物部町二ツ山
TEL:0773-49-0367



⑤ 近畿圏最大のリサイクルプラント「リブラヒグチ」。高い処理能力で、大量の廃棄物をスピーディに資源へと変えていきます。⑥ 自社保有の運搬用車両。機動力にあふれた配車体制で、多様なニーズにスピーディにお応え。



「子どもの頃、父から『今度トラックの色を変えようと思うんだけど、何色かええと思う?』と聞かれたことがあるんです。『赤がいい、黒がいい、妹は紫がいい』。家族みんなが真剣に考えて答えたものの、最後に父は『いや、ワシはオレンジがいい』と。その一言で、現在も会社のシンボルカラーとなっているオレンジ色が決まったという。『今思えば、最初から答えは決まっていたんでしょうね(笑)』。そんな思い出を懐かしそうに話してくださったのは、同社の代表、樋口のかさん。先代が築き上げた会社を引き継ぎ、四條畷を拠点に産業廃棄物処理業を営んでおられます。

・**地域に根差した経営**
ここまで商売を続けてこれたのは、私たちだけの力ではありません。地域の皆さんや行政、地元企業の方々に支えていただいたからこそ、この四條畷で長年事業を続けることができた。産業廃棄物処理業は、ともすれば「迷惑施設」と受け止められることもある業界です。同業他社の中には、反対運動など地域との調整に苦労するケースもあると聞きます。そうした中で今の樋口商店があるのは、先代社長をはじめ、従業員一人ひとりが目の前の仕事に誠実に向き合い、地域との信頼を積み重ねてきてくれたからです。その積み重ねを決して当たり前のことと思わず、これからも皆さんの信頼にこたえられる会社でありたいと思っています。

・**現場第一の対応力**
現在では四條畷市を本社に、奈良の生駒市や京都府綾部市にも拠点を構え、建設現場などから発生する産業廃棄物を中心に、近畿一円のお客様に対応しています。

「廃棄物」と一言でいっても、家庭から出る一般廃棄物と、工場や事業所、建設現場などから排出される産業廃棄物に大きく分けられます。私たち樋口商店が扱うのは、その中でも「産業廃棄物」です。収集・運搬から中間処理までを担い、安全で適正な処理に努めています。当社の創業は昭和45年になります。日本中が大阪万博の開幕に沸いていた頃、先代である父が事業を立ち上げました。その年の暮れには「廃棄物処理法」が制定され、それを契機に「これから必要になる仕事だ」と産業廃棄物処理業へと歩みを進めました。当時はまだ大量消費が豊かさの象徴とされ、リサイクルなどの環境意識が十分でなかった時代です。その中で、この仕事に将来性を見出した父の決断は先見の明があったのだと感じています。

・**人材確保とAI活用の狭間で**
一方、業界を取り巻く環境は大きく変化しています。法令や環境基準は年々厳しくなり、人材不足も深刻です。以前は外国人材の受け入れにも取り組みましたが、言葉や文化の違いなど課題は多く、人を育てる難しさを改めて実感しました。また、近年はAIや自動化への期待も高まっています。しかし、それほど優れた機械を導入しても、それだけで会社は成り立ちません。設備を使いこなす、最終的な判断を下すのはやはり人です。「AIが、人か」ではなく、人の力を生かすためにAIをどう活用していくかが、これからの企業経営には欠かせない視点だと考えています。

・**「処分」の、その先へ**
これからは「処分する会社」ではなく、「資源を循環させる会社」が求められる時代です。リサイクル率の向上や新たな制度への対応はもちろん、近年増加しているリチウムイオン電池など、これまでになかった廃棄物への安全な処理も重要な役割になっています。環境を守る仕事だからこそ、安全対策にも妥協はできません。新しい技術や設備も積極的に取り入れながら、循環型社会に貢献していきたいと思っています。

そして何より、周りへの感謝を忘れず、人とのつながりを大切にしながら、地域に必要とされる会社であり続けること。それが私たち樋口商店の変わらない想いです。



樋口のか社長(中左)と取締役の樋口紀久代さん(中右)、及び四條畷地区広報部役員

四條畷編



中段写真:「樺」コースの料理例(※内容は月毎に変わります)



店名の「旬楽」には、「旬を楽しむ」という思いが込められているそう。休業時代にお世話になった師匠の屋号でもあり、その言葉が自身の料理への思いと重なったことから、了承を得て「旬楽なかお」と名付けられました。

コースは「桜」(¥3,300・ランチ限定)、「桜」(¥4,800)、「樺」(¥6,500)、「楠」(¥10,500)の4種類(すべて税抜)。このほか、お子様メニューや和牛メニューなども用意されています。

JR学研都市線「忍ヶ丘駅」から徒歩約3分。住宅街の一角に店を構える日本料理店「旬楽なかお」。周囲の街並みに、自然と溶け込む控えめな外観は、知らなければ料理店と気づかず通り過ぎてしまうかもしれません。天井が高く開放感のある店内は、木の温もりにも包まれた落ち着いた空間。奥には個室も備え、お祝い事や顔合わせ、法事など、大切な節目の食事の場として利用されることも多いそうです。

店主の中尾さんは四條畷市出身。大阪や神戸の名店をはじめ、有馬や鳥取など関西各地で修業を重ね、料理の腕を磨いてきました。現在の店舗は6年前にリニューアル。コロナ禍をきっかけに、夫婦二人で営む完全予約制へと切り替えました。一組一組のお客様と丁寧に向き合える今の営業スタイルが「一番しつくりしています」と笑顔で話します。

料理で何より大切にしているのは、日本料理の原点ともいえる「四季」。市場で旬の魚を見極め、野菜もできるだけ無農薬のものを取り入れるなど、食材選びにも心を配ります。春には夫婦で山菜採りに出かけることもあるそうです。毎月少しずつ献立を変え、その時々ならではの味を一皿に映し出します。

「料理を召し上がったお客様が、『昔、おばあちゃんを作ってくれた味を思い出した』なんて話してくださることがあります。そんな思い出や故郷の話を聞くと、本当にうれしくなりますね」と中尾さん。季節の味覚が人それぞれの記憶を呼び起こし、会話を弾ませる。そんなひとときこそ、日本料理ならではの魅力だと語ります。

現在はランチ、ディナーともに予約制のおまかせコースのみ。常連客を中心に、市内外から多くの人が足を運びます。

「今が一番楽しいですね。妻と二人、このまま長く続けていけたら」と話されました。肩肘を張らず、旬を慈しみながら丁寧な一皿を届ける。そんな店主の思いが、この店の穏やかな空気そのものになっています。



店主の中尾さんご夫婦

旬楽 なかお

syunraku NAKAO

四條畷市岡山4-2-31

☎: 072-888-1189

営業時間

▼ランチ

平日…11:30~14:30
土日祝…11:00~12:50(一部)
13:00~15:00(二部)

▼ディナー

17:00~21:00(L.O. 20:00)

定休日 月・火

駐車場 5台分



申込受付中

PET-CT検査センター MIクリニック

最先端検査機器 乳房専用PET検査 導入!!
はさまないから、痛くない



医療法人 仁泉会グループ

阪奈病院

〒574-0014 大阪府大東市寺川1丁目1番31号 ☎072-874-1111 (代)

仁泉会病院

〒574-0044 大阪府大東市諸福8丁目2番22号 ☎072-875-0100 (代)

介護老人保健施設 阪奈苑

〒574-0014 大阪府大東市寺川1丁目1番1号 ☎072-875-0001 (代)

MIクリニック (最先端検査機PET-CT)

〒560-0004 大阪府豊中市少路1丁目12番13号 ☎06-6840-0100 (代)

中村クリニック (人口透析内科・内科)

〒530-0054 大阪府大阪市北区南森町2丁目1番29号 ☎06-1234-5678

グループホーム 花水木

〒574-0014 大阪府大東市寺川5丁目19-18号 ☎072-869-3701 (代)

有料老人ホーム 満天の星

〒574-0014 大阪府大東市寺川1丁目1番31号 ☎072-874-1700 (代)

阪奈訪問看護ステーション

〒574-0014 大阪府大東市寺川1丁目1番9号 ☎072-870-7701 (代)

居宅介護支援事業所 阪奈苑

〒574-0014 大阪府大東市寺川1丁目1番1号 ☎072-873-7373 (代)

住宅型有料老人ホーム コート仁泉

〒574-0033 大阪府大東市扇町3番8号 ☎072-889-5601

デイサービス えがお

〒574-0033 大阪府大東市扇町3番8号 ☎072-889-5602

おもいやり訪問介護ステーション

〒574-0033 大阪府大東市扇町3番8号 ☎072-871-7606



社会福祉法人 いずみの会

グループホーム ハ重桜

〒574-0044 大阪府大東市諸福7丁目4番45号 ☎072-874-5711

特別養護老人ホーム 諸福苑

〒574-0044 大阪府大東市諸福7丁目4番45号 ☎072-874-5252

特別養護老人ホーム サテライト 諸福苑II

〒574-0044 大阪府大東市諸福7丁目4番45号 ☎072-869-2501

税金クイズと ふれ愛コンサート

【日時】	令和8年12月14日(月) 午後4時
【内容】	第1部 税金クイズ 第2部 ふれ愛コンサート 大阪桐蔭高等学校吹奏楽部 門真市民文化会館 (ルミエールホール 大ホール)
【会場】	
【参加料】	無料
【申込み】	事前予約制
【定員】	800名



前年度の様子

まちかどコンサート

【日時】	令和8年11月10日(火) 午後2時
【内容】	税金クイズと税のPR まちかどコンサート (弦楽四重奏)
【会場】	ポップタウン住道 オペラパーク1階 プラザフェスタ
【参加料】	無料



前年度の様子

なにわ淀川花火大会 会員交流会

【日時】	令和8年10月17日(土) 午後7時(打ち上げ開始)
【会場】	十三会場
【参加料】	有料(事前申込制)
【定員】	200名 (定員になり次第締切ります)
【締切】	8月31日



前年度の様子